ピュア行動援護研修カリキュラム（　12月11日・13日・20日）

日時		科目	主な内容
12月11日(金)	9:00~9:10	開校式	
	9:10~10:40	◆講義1 強度行動障がいがある者の基本的理解に関する講義	強度行動障害・自閉スペクトラム症とは 障害特性・学習スタイル 行動の機能を知る 氷山モデル 医療的アプローチ 障害者にまつわる制度 理解コミュニケーション支援
	10:40~12:40	◆講義2 強度行動障がいに関する制度及び支援技術の基礎的な知識に関する講義①	
	12:40~13:40	昼休憩	
	13:40~15:10	◆講義3 強度行動障がいに関する制度及び支援技術の基礎的な知識に関する講義①	理解コミュニケーション支援 表出コミュニケーション支援
	15:10~16:40	◆講義4 強度行動障がいに関する制度及び支援技術の基礎的な知識に関する講義②	アセスメント 行動の機能 具体的な支援方法と実践例
	16:40~17:10	◆講義5 強度行動障がいと生活の組立てに関する講義	
	17:10~18:10	質疑応答	1日の質疑応答
12月13日(日)	9:30~12:30	◆講義6 強度行動障がいがある者へのチーム支援に関する講義	特性の疑似体験 特性に沿った支援例 行動援護でのチーム支援実践例
	12:30~13:30	昼休憩	
	13:30~14:30	◆演習1 基本的な情報収集と記録等の共有に関する演習	特性シートの使用 氷山モデルシートの使用 環境確認シートの使用
		休憩	
	14:30~17:30	◆演習2 行動障がいの背景にある特性の理解に関する演習	
		休憩	
	17:30~19:00	◆演習3 行動障がいがある者の固有のコミュニケーションの理解に関する演習	
12月20日(日)	9:30~12:30	◆演習4 障がい特性の理解とアセスメントに関する演習	氷山モデルを用いて支援方法を検討、立案
	12:30~13:30	昼休憩	
	13:30~16:30	◆演習5 環境調整による強度行動障がいの支援に関する演習	アセスメントからの支援手順書の作成
		休憩	
	16:30~18:00	◆演習6 記録に基づく支援の評価に関する演習	記録の方法 記録の分析 支援手順書の修正
		休憩	
	18:00~19:00	◆演習7 危機対応と虐待防止に関する演習	福祉、教育、家庭との連携 連携の必要性 実践報告
	19:00~19:10	研修のまとめ	